

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、認定 NPO 法人 日本胃がん予知・診断・治療研究機構から出された「新しい ABC 分類 胃がんリスク層別化検査（ABC分類）2016年度改訂版 運用の手引き」に基づき、下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきます。ご案内いたします。
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 実施日

平成 29 年 4 月 3 日 (月) 受託分より変更

■ 変更項目

項目コード	項目名称
2791	ABC検診

■ 変更内容

新たな運用手引きに基づき、検査項目名称・ヘリコバクターピロリIgG抗体の判定基準を変更させていただきます。ピロリ菌の除菌治療を受けた方は、除菌判定の結果に関わらず、ABC分類の判定対象とならないため、除菌者用の項目コードを新設しE群（除菌群）としてご報告いたします。

*下線部が、文章中の変更点になります

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
2791	A B C 検診	項目名称	ABC 分類	ABC 検診
		ヘリコバクターピロリ IgG抗体の判定基準	3U/mL未満	10U/mL未満
		備考	<p>ペプシノゲンとヘリコバクターピロリIgG 抗体を実施し、それぞれの検査結果とABC 分類をご報告いたします。<u>ピロリ菌の除菌治療を受けた方は、A B C 分類の判定対象にはなりません。除菌判定の結果に関わらず、E 群（除菌群）としてご報告いたします。除菌治療を受けた方は、胃がんリスク層別化検査(A B C 分類) 除菌あり(項目コードNo. : 3112)にて、ご依頼ください。</u></p>	<p>ペプシノゲンとヘリコバクターピロリ IgG 抗体を実施し、それぞれの検査結果とABC分類をご報告いたします。</p>

A 群から D 群の説明文章について

C 群および D 群の説明文章が変更になります。なお、A 群、B群については変更ありませんが、参考情報として、併せて記載させていただきます。

	新	現
A 群	健康的な胃粘膜で、胃疾患の危険性は低いと考えられます。	健康的な胃粘膜で、胃疾患の危険性は低いと考えられます。
B 群	消化性潰瘍に留意する必要があります。	消化性潰瘍に留意する必要があります。
C 群	<u>萎縮の進んだ胃粘膜で、胃がんなどになりやすいタイプと考えられます。</u>	胃がんの高危険群と考えられます。
D 群	<u>萎縮が非常に進んだ胃粘膜で、胃がんなどになりやすいタイプと考えられます。</u>	胃がんのより高危険群と考えられます。

